

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和7年7月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.90)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



重点教育目標を目指して：広尾中の授業

各学校では、重点教育目標の達成を目指し、日々の授業の充実に努めています。今回は広尾中学校で行われた授業の様子を紹介します。広尾中学校の重点教育目標は、「自立に向けて前向きに！自分で自分たちで」です。

【6月19日：3年生の数学の授業】

単元は「平方根」の学習で、生徒たちは平方根の加法（足し算）について考えました。授業は、習熟度別2コース編成で、生徒は2つの教室に分かれて進められました。

生徒たちは、乗法（掛け算）のように計算できない理由を真剣に考えていました。その様子からは、問題に集中して取り組む姿、自分の考えや答えを表現する姿がありました。

また、指導をしている先生は、生徒の様子に合わせた丁寧な授業の展開に努めていました。生徒の発言のよさを認め、肯定的な声掛けをしていました。これにより生徒一人一人の自己肯定感や効力感が高まり、重点教育目標にある前向きな生徒が増えることと思います。



輝け広尾っ子～応援メッセージの紹介！

毎年、楽しみにしている高校の行燈行列を見に行きました。今年は、商工会の行燈の他に、役場と警察の行燈もありました。行燈の数が増えて、にぎやかな感じでいいことだと思いました。高校生の行燈は、光が明るくてきれいに見えました。生徒も元気でよく声が出ていました。高校生の皆さんありがとうございます。これからも頑張ってください。来年も楽しみにしています。

（町内、80代、女性、7月8日受取）



地域の協力による学習活動

【豊似小学校：7月2日、読み聞かせのイベント】

豊似小学校で読み聞かせ活動しているボランティアサークル「アトリ」の皆さんが、全校児童を対象に読み聞かせのイベントを開催しました。この日は、始めに校内で全校児童に、「ずーっと、ずっと だいすきだよ」という題名の絵本の読み聞かせがありました。本の内容は、犬と飼い主とのふれあいや出来事から、動物と人との大切な結びつきでした。その後、校舎前の芝生を会場にして、ドックトレーナーの方が、犬のトレーニングの様子を実演して、犬との接し方の方法や、大事にしてほしいことを教えてくれました。子どもたちは動物を大切にすることをあらためて感じたことと思います。



【豊似小学校：7月9日、5年生の総合的な学習の時間】

豊似小学校の5年生の「ひろお学」のテーマは、「広尾の産業を知ろう」です。この日は、町の酪農や農業のことを調べようと地域に出かけました。見学にあたっては、広尾農業協同組合さん、小田牧場さんの協力で行われました。牧場では、さく乳の方法や餌やりなど仕事の内容について教えていただきました。子どもたちからは、おいしい牛乳ができる理由など、たくさん質問がありました。自分自身で考えた質問をすることで、学習課題への興味、関心がより高まっている様子でした。また、外に出て本物を実感する体験の大切さが感じられました。



学校の夏休み期間は、子どもたちをより地域で見守っていきましょう！！